

定山溪観光魅力アップ修景支援事業補助金 募集要領

1. 事業概要

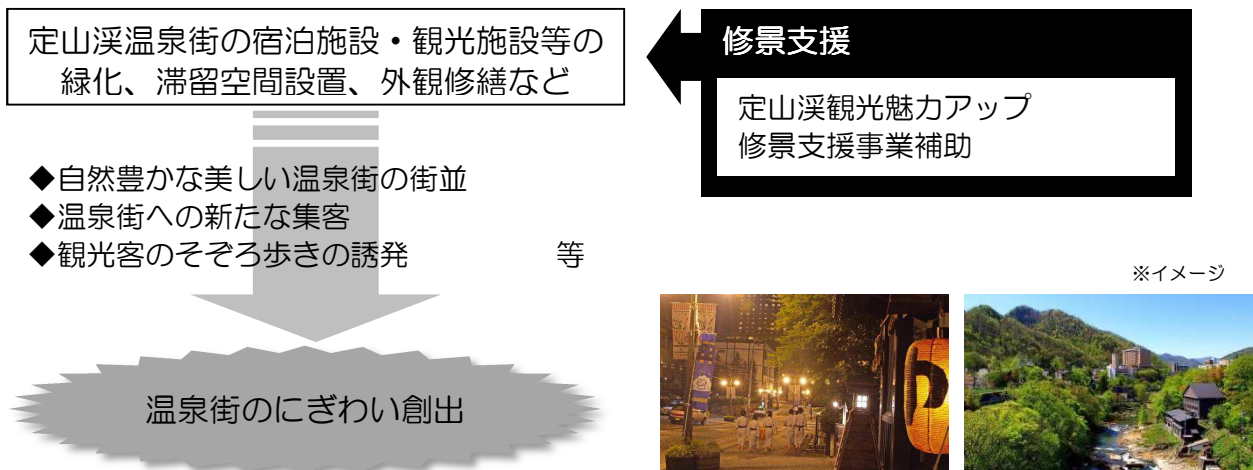
(1) 事業目的

この事業は、定山溪観光魅力アップ構想（札幌市 平成 27 年 3 月策定）及び定山溪地区景観まちづくり指針（札幌市 平成 29 年 6 月策定）に基づき、定山溪エリアの特性に応じた魅力的な景観の形成を推進することにより、温泉街の賑わいと集客力の更なる向上を目指すものです。

そのため、定山溪地区景観まちづくり指針で定める景観誘導区域内において、修景事業を実施する方に対し、事業にかかる経費の一部を補助する制度です。

※ 修景とは、自然の美しさを損なわないように風景を整備すること

(2) 事業イメージ



（参考）定山溪観光魅力アップ構想（平成 27 年 3 月）抜粋

【目指す将来像】湯めぐり、森めぐり、水めぐり、四季あそび—札幌定山溪

【基本的な考え方】新・奥座敷へ 心安らぐ“温泉”×心躍る“+α”のリゾート空間

【基本方針】基本方針 1 温泉街らしさにぎわいづくり

＜基本方針の方向性＞ 2 美しい都市型温泉観光地としての景観形成

都市型温泉観光地としての景観的な魅力を高めるため、景観イメージの共通認識を地域とともに構築し、国道 230 号や定山溪中央線を軸とした一体感のある良好な景観形成に向けて、段階的に取り組みを進めます。

〔主な取組〕 ※関連事項の抜粋

良好な街並みや賑わいを感じる活動などにより景観的な魅力を高める
ガイドラインの策定と効果的な運用

2. 補助内容

(1) 補助対象事業と経費

定山溪地区景観まちづくり指針で定める景観誘導区域内において、下表に定める補助対象事業のいずれかを行うもの又は複数を組み合わせて行うものに対し、1事業者あたり上限額1,000万円、下限額100万円の範囲内で補助を行う。交付額は下表のとおり。

【補助対象事業及び補助率、補助上限額】

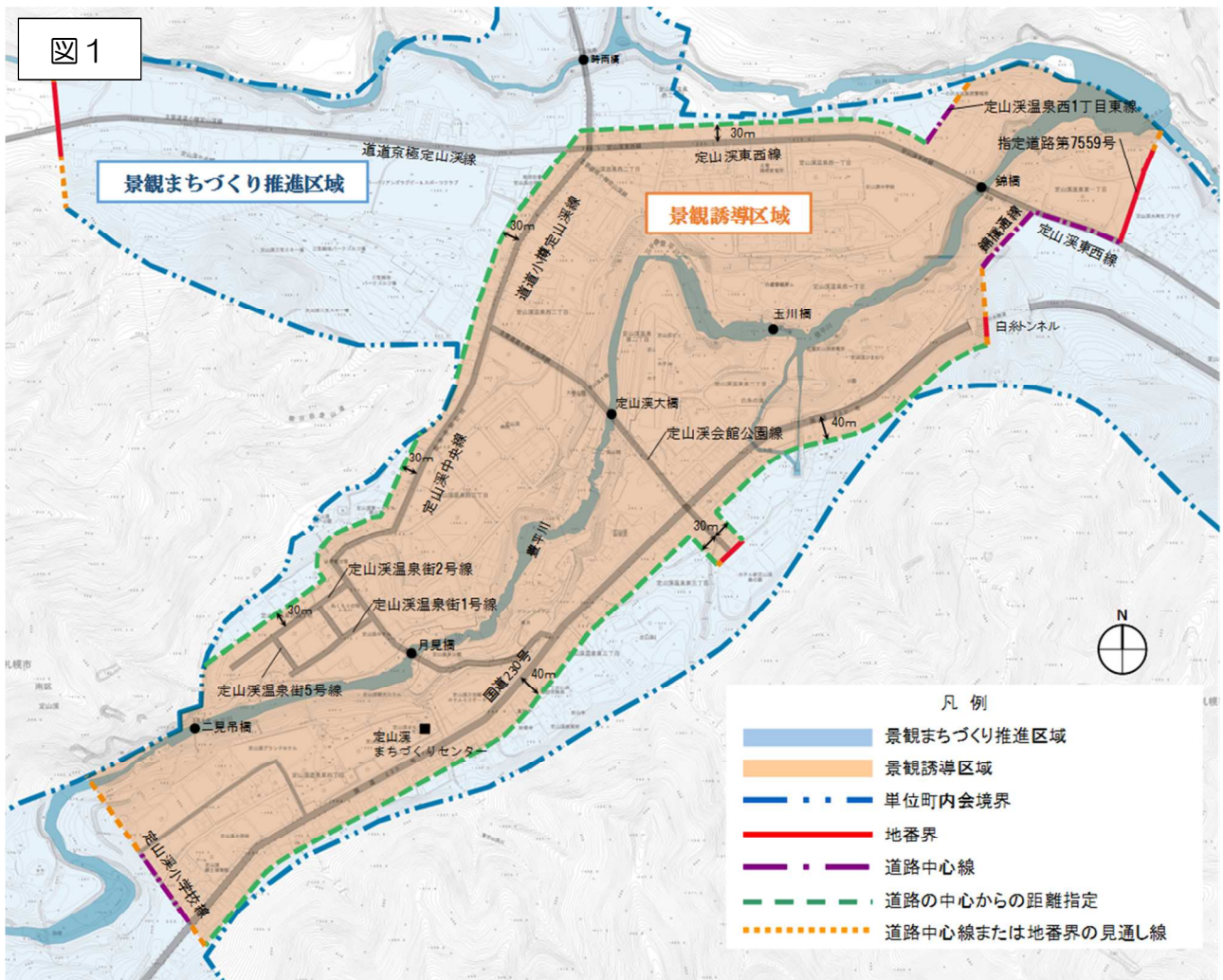
補助対象事業	補助要件	補助率	補助上限額	関係する指針の項目
1 緑化修景事業	(1) 眺望点から望める溪谷沿いにある敷地部分、道路に接している敷地部分、駐車場のいずれかにおいて、新たに植栽を行う際の費用を補助	1 / 2	8,000 千円	5-(1)-1-① 5-(1)-1-③ 5-(1)-1-④ 5-(3)-1-②
	(2) 定山溪の在来種を緑化面積の2 / 3以上用いて植栽を行う場合	2 / 3	10,000 千円	5-(1)-1-②
2 滞留空間設置事業	建築物の1階部分のうち、指定路線に接する場所に低層部のにぎわいの連続性を意識した下記いずれかの整備を行う場合に要する費用を補助 ・歩行者を引き込むような滞留空間を新たに設ける場合 ・ガラス面を多く設け、室内の様子がうかがえるよう工夫するなど、開放的なデザインに改修する場合	2 / 3	10,000 千円	5-(2)-1-④
3 外構修景事業	(1) 外構に自然素材を利用した板塀、竹垣等を設置する場合に要する費用を補助	1 / 2	1,000 千円	5-(2)-1-⑤
	(2) 駐車場の道路に面する部分に、素材や色彩に配慮した塀・柵を設置する場合（既設の塀・柵の塗装や改修を含む）	2 / 3	1,000 千円	5-(3)-1-① 5-(3)-1-③
4 建築設備等修景事業	屋外に露出し景観を阻害する給排水設備、空調設備、電気設備、広告物等の除去、隠ぺい、移設又は改善に係る費用を補助	1 / 2	8,000 千円	5-(2)-1-⑦ 5-(2)-1-⑧ 5-(2)-1-⑨
5 外観修繕事業	温泉街としてふさわしい街並みが保たれるよう、建築物や工作物の外観の修繕（外壁の塗替、破損個所の修繕等）に要する費用を補助	1 / 2	7,000 千円	5-(2)-1-⑩

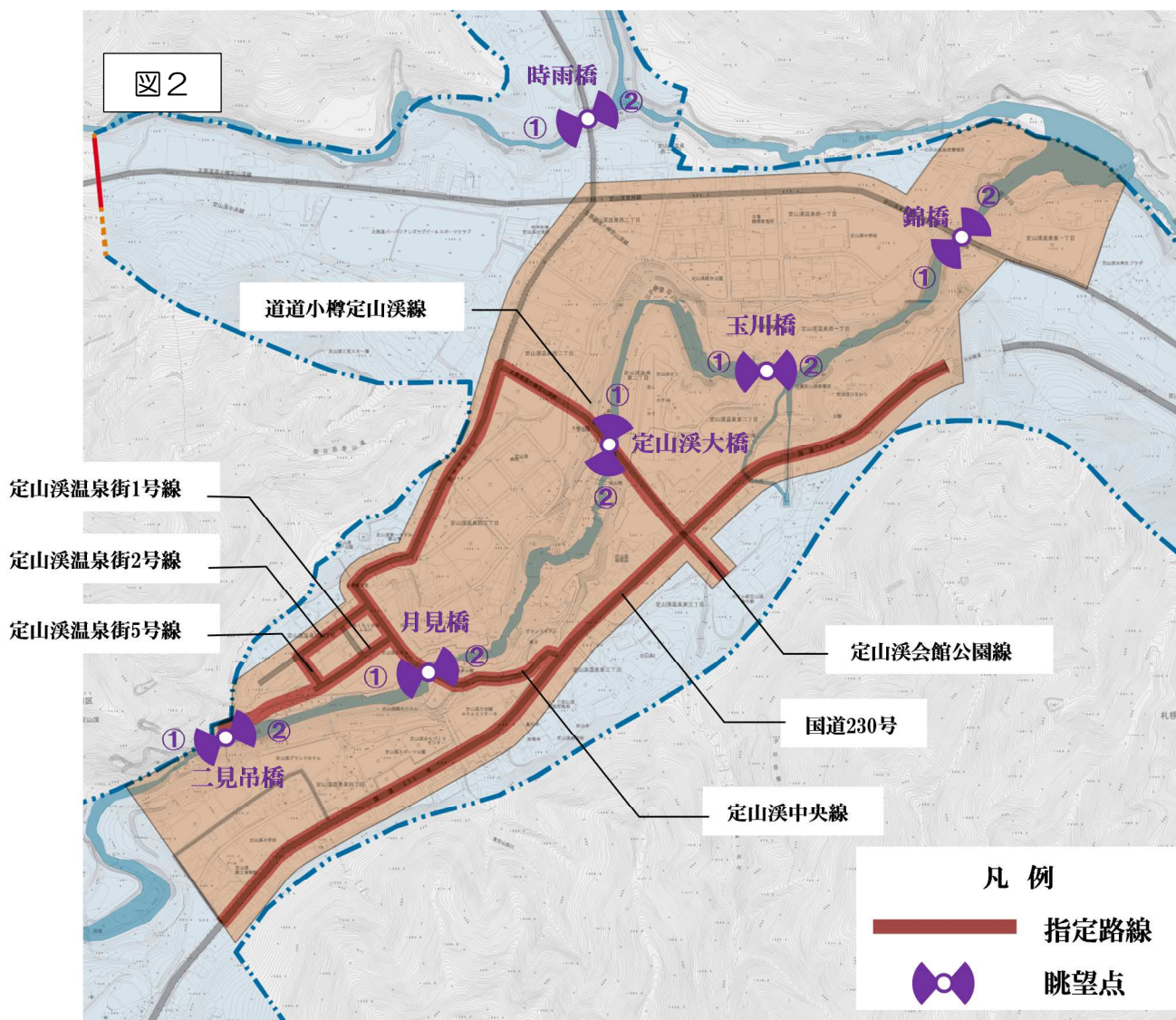
6	景観演出事業	歩行空間を魅力的に演出するための建築物の装飾、屋外照明、広告物等の設置に要する費用を補助	1 / 2	1,000 千円	5-(2)-1-⑥ 5-(4)-1-① 5-(5)-1-③ 5-(5)-1-④ 5-(5)-1-⑧
---	--------	--	-------	----------	---

※ まずは、お考えの修景事業が申請可能な内容かどうか、
札幌市経済観光局 観光・MICE 推進課 観光魅力づくり担当 (011-211-2376)
までご相談ください。

(2) 補助対象区域

補助の対象となる区域は、定山溪地区景観まちづくり指針で定める「景観誘導区域」とします(図1)。ただし、一部対象事業(1 緑化修景事業、2 滞留空間設置事業)については、指定路線に接しているか、眺望点から望める溪谷沿いに立地していることを条件とします(図2)。





(3) 対象となる敷地・建築物・工作物

ア 下記いずれかの用途に該当すること。

- (ア) 宿泊業（ホテル、旅館 等）
- (イ) 飲食サービス業（カフェ、レストラン、軽食、バー 等）
- (ウ) 小売業（土産店、雑貨店 等）
- (エ) 観光関連サービス業（観光案内、アクティビティ、ギャラリー 等）

イ 建築基準法、都市計画法、屋外広告物法、景観法及びその他関係法令に適合していること。

ウ 建築基準法に基づき、修景を行っても安全性が確保されること。

エ 国、地方公共団体その他の公共的団体又はこれらに準ずるものが所有する敷地・建築物・工作物でないこと。

オ 建築物については、高さ 10m を超えるものであること。

カ 駐車場については、500 m² を超えるものであること。

キ 広告物については、表示面積が 10 m² を超える屋外広告物であること。

(4) 申請できる方

下記の要件をすべて満たすことが必要です。

【補助対象者】

- ア 国、地方公共団体その他の公共的団体又はこれらに準ずるものを除く法人
- イ 補助事業を行う敷地及び建築物の所有者又は建築主又は権限に基づく占有者
- ウ 市税（法人市民税、固定資産税及び都市計画税）を滞納していない者
- エ 札幌市暴力団の排除推進に関する条例(平成25年条例第6号)第2条第2号に規定する暴力団員及び同条例第7条第1項に規定する暴力団関係事業者に該当しない者
- オ 補助事業を完了した日から5年間継続的に維持管理が可能であると認められる者
- カ 対象となる敷地及び建築物を所有していない場合は、又は複数の所有者が存在する場合は、所有者全員の承諾が得られる者

3. 申請及び交付決定について

(1) 申請期間及び方法

【申請期間】

平成29年7月7日（金）～平成29年8月31日（木）15時（必着）

【申請方法】

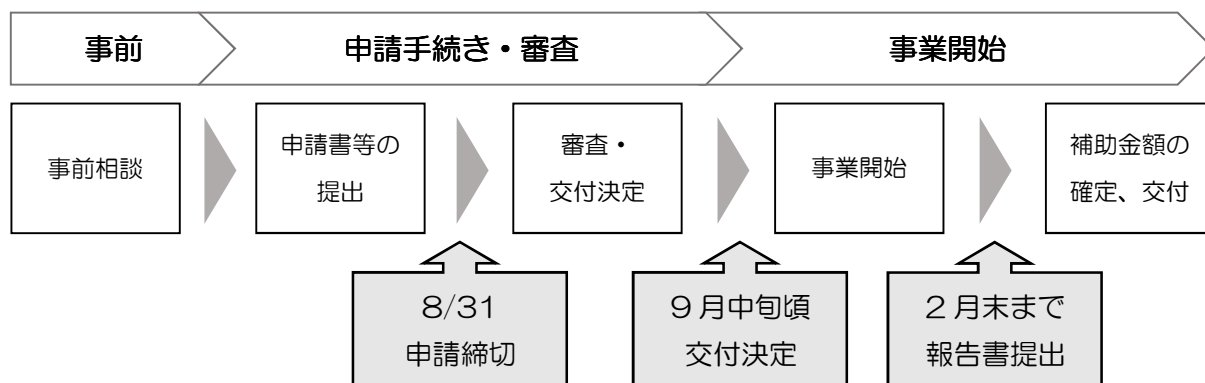
持参又は郵送 ※書類に不備がある場合は受付できません

【申請書類】

申請書類は、札幌市公式ホームページ「札幌の観光行政」からダウンロードできます（http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/news2/2016_08_17.html）。

- ア 申請書（様式1）
- イ 事業計画書（様式2）
- ウ 収支予算書（様式3）
- エ 工事見積書
- オ 位置図
- カ 事業に係る設計書
（敷地平面図及び建物配置図、修景場所の位置図、緑化面積求積図等）
- キ 現況写真
- ク 納税証明書（最新のもの）
- ケ 商業・法人登記簿謄本又は登記事項証明書
- コ 不動産（土地、建築物）の所有又は賃借等を証する書類
- サ 対象となる敷地・建築物・工作物が建築基準法、都市計画法、屋外広告物法、景観法及びその他関係法令に適合していることを証する書類
- シ 申請者と敷地・建築物の所有者等が異なる場合にあっては、敷地・建築物所有者等の承諾書又は承諾を確認することのできる書類
- ス その他市長が必要と認める書類

(2) 申請から交付決定までの流れ



※ 事業に着工する前、かつ費用支払い前に申請が必要です。

(4) 交付決定のための審査

8 月末日までに申請があったものについて、9 月上旬に書類審査を実施し、補助交付対象者を決定します。

(5) 交付決定後の手続き

交付決定後の手続きは、以下のとおりとなっています。

【交付決定】

審査の結果決定した補助交付対象者に対し、補助金の交付決定通知書を送付します。また、選定されず交付決定しない場合も、その旨を通知いたします。

【交付決定後の事業内容の変更】

事業計画の内容変更及び中止は、原則認められません。もし大幅な内容変更等がある場合、速やかに補助金交付変更等承認申請書（様式 6）を提出し、札幌市の上承を得る手続きをしてください。変更内容によっては、交付決定を取り消すことがあります。

【事業実績報告】

事業完了日から 30 日以内又は平成 30 年 2 月末日のうち、いずれか早い日までに以下の書類を提出していただきます。

実績報告書の内容審査をしたうえで補助金額を確定し、交付します。

- ア 事業実績報告書（様式 8）
- イ 収支決算書（様式 9）
- ウ 工事費請求書（写）及び請求内訳書（写）
- エ 補助事業に係る領収書（写）又は支出を証する書類（写）
- オ 完了写真
- カ その他市長が必要と認める書類

(6) 補助申請にあたっての注意点

【補助金の取り消し】

虚偽の申請や報告、不正な行為、補助金交付要領又は通知書に記載した内容及び条件への違反などがあった場合は、補助金の交付決定を取り消し、又は、既に交付した補助金の返還を命じます。

【事業中止の取り扱い】

補助金の交付を受けた方が、交付を受けた年度を含めて5年以内に補助事業により取得し、又は効用の増加した財産について、補助金の交付目的に反して使用、解体、譲渡、交換、貸し付け、又は担保に供する場合、既に交付した補助金を返還していただく場合がありますので、必ず事前に相談ください。

【その他】

提出していただいた書類はすべて公文書となり、補助の可否に関わらず返却できませんので、ご了承ください。

4 問合せ

札幌市経済観光局 観光・MICE 推進部 観光・MICE 推進課 観光魅力づくり担当
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
電話：011-211-2376 FAX：011-218-5129
(月～金曜日、9時～17時)

【参考】定山溪の主な在来種

樹木	草花
イロハモミジ	エゾエンゴサク
ヤマモミジ	エゾノリュウキンカ
オオモミジ	キバナノアマナ
ハウチワカエデ	ネコノメソウ
コハウチワカエデ	カタクリ
エゾムラサキツツジ	エンレイソウ
ヤマツツジ	ミヤマエンレイソウ
エゾヤマザクラ	オオバナノエンレイソウ
チシマザクラ	ニリンソウ
シウリザクラ	ヒトリシズカ
アオダモ	シラネアオイ
ヤマグワ	オオタチツボスミレ
ノリウツギ	エゾアジサイ
キタコブシ	ナツツタ
ハクウンボク	ツルアジサイ
ホオノキ	イワガラミ
イヌエンジュ	ヤマブドウ
カツラ	
ハルニレ	
ミズナラ	
アズキナシ	
ナナカマド	
ハシドイ	
オニグルミ	
アキグミ	

※ 上記以外の樹木、草花については、お問い合わせください。